



開二小だより

Vol. 216 第9号

令和2年12月1日発行

練馬区立開進第二小学校

校長 長谷川 修

www.kaishin2-e.nerima-tky.ed.jp

「奏でるアイデア輝く作品 体育館が世界に一つの美術館になりました」

副校長 小林 資郷

私は一期一会という言葉が好きです。たくさんの子供たちに出会えるのが教師の醍醐味ですが、担任をもち、最初の楽しみだったのが受け持つ子供たちの名前を見ることでした。名前にはそれぞれどう育ってほしいのかどんな生き方をしてほしいのかという親の願いが込められ、その思いを考えると会う前からワクワクした気持ちになりました。

ある調査によると今年生まれた子供の中で一番多かった名前の表記は男の子が「蒼」（読みはあおい、そう、あお等）女の子が「陽葵」（読みはひまり、ひなた、ひな等）だったそうです。先行きが不透明だと感じることの多いこのコロナ禍で、それを払しょくするようなすがすがしい名前や明るく前向きに育ってほしいという願いから人気を集めたようです。

そして、もう一つ気になったのが「結」の字がつく名前が上位にたくさん入っていたことです。結びつきが減ってしまった今だからこそ、家族との結びつき、友達との結びつき、社会との結びつき、そして世界との結びつき等、人との結びつきを大切にしてほしいという親の思いが名前に込められているのだと思いました。

さて、開二小では先日、「奏でるアイデアかがやく作品 見て楽しもう 世界に一つの美術館」をスローガンに「展覧会」を開催することができました。今年、このコロナ禍で実施することができる唯一の大きな学校行事でした。「残念ながら今年の音楽会はできないけど、展覧会で、立体作品はすべて音が出るものにして、みんなで演奏で

きたら素敵だね。」というアイデアから今回の展覧会のコンセプトは生まれました。

一年生の「マラカスちゃん」、二年生の「どうぶつのギロ」、三年生の「たいこのすきなベットベット」、四年生の「パーカッションタワー」、五年生の「ウィンドチャイム」六年生の「弦さん」、それぞれ創意工夫を凝らし、素晴らしい楽器ができました。

保護者鑑賞日には、感染予防による人数制限にもかかわらず、多くの保護者の方にご来校いただくことができました。平面作品や立体作品を丁寧に鑑賞されていましたが、学年ごとに自分たちで作った楽器で演奏し、一つの曲にまとめた映像を笑顔でご覧になっているのがとても印象的でした。

今までだったら考えられなかった展覧会と音楽会のコラボレーション。子供たちそれぞれの感性や個性が光る作品を作ることができました。まだまだコロナの感染は予断を許さない状況が続いておりますが、学校でも家庭でも、やれない、できないと最初からあきらめるのではなく、学び方、遊び方、生活スタイル等、今できるものをもう一度見直し、創意工夫し、新しいアイデアを創出することが今、求められているのではないのでしょうか。ご家庭でもぜひ考えていただきたいと思います。

最後に、ユニセフ募金のご協力ありがとうございました。今年は計画委員の子供たちが、昇降口では密になるからと、各教室を精力的に回り、笑顔と元気な声で募金を訴えてくれました。お陰で今年は例年の倍近くの募金が集まりました。ありがとうございました。



12月行事予定

日	月	火	水	木	金	土
㊦は全学年を表します。 ①②③④⑤⑥はそれぞれ学年を表します。 ㊦はあおぎり学級を表します。						
		1 集会 安全指導	2 朝学習	3 体育朝会	4 読書	5
6	7 朝会 クラブ	8 クラス ふれあいタイム	9 朝学習 避難訓練 個人面談	10 体育朝会 水曜時程 なかよしの日 個人面談	11 集会 水曜時程 個人面談	12 土曜時程 水曜時間割
13	14 朝会 クラブ	15 クラス	16 朝学習 コーディネーショ ントレーニング 普及発表会	17 読書 水曜時程 美化の日 代表委員会	18 体育朝会 ⑥オリバラ講演会 ㊦保護者会	19
20	21 朝会 委員会	22 クラス	23 朝学習 ⑤しめなわづ くり体験	24 読書	25 クラス 給食終	26 終業式 金曜時間割
27	28	29	30	31	1月6日(水) 始業式 給食始	

☆展覧会☆11月27日・28日

展覧会委員会 森 幸子

本年は、学年ごとの時間設定の中の鑑賞となりましたが、ご家庭の協力のもと、無事展覧会を開催することができました。活動に制限がある本年、「これができないあれができない」から離れ、「今できること、今だからできること」に発想を転換して知恵と工夫を尽くし生活や人生を豊かにしていく—これがアート、図工の真骨頂と考えます。

一所懸命感じ、考え、楽しみながら心をこめて作品を作った様子を保護者の皆様にも見ていただき、子どもたちもたいへん励みになりました。ありがとうございました。

☆ゲーム、インターネットの利用について☆

生活指導部

コロナウイルスの感染拡大に伴い、ご家庭で過ごす時間が多くなり、お子様のゲームやインターネットの利用時間も増えているのではないのでしょうか。また年末年始にも時間が増えることが予想されます。

小学生の間でもゲーム依存やオンライン上のトラブルの情報を耳にすることがあります。この機会にご家庭での利用の仕方や時間についてのルールをもう一度ご確認いただければと思います。